



2019年2月4日

新型 Audi Q5 40 TDI quattro を発売

- スポーティでダイナミックな外観と走行性能が魅力の Q5 に、クリーンディーゼルを追加導入
- 電子制御コモンレール世代のクリーンディーゼルとして、日本初導入^{*1}
- 最新の厳しい排ガス基準を満たした 2ℓ ディーゼルエンジンは 190ps と 400Nm を発生
- ミッドサイズ SUV ながら、燃費は 15.6km/ℓ (JC08 モード) を達成
- 導入を記念し、限定モデル Audi Q5 TDI 1st edition black styling を設定 (250 台)

アウディ ジャパン株式会社 (本社：東京都品川区、代表取締役社長：フィリップ ノアック) は美しいデザインと、高効率エンジンや quattro によるダイナミック性能が特徴のミッドサイズ SUV、Audi Q5 に、最新のクリーンディーゼルを搭載したモデル Audi Q5 TDI 1st edition black styling を追加し、2月19日より全国のアウディ正規ディーラー (126 店舗、現時点) を通じて発売いたします。

Audi Q5 40 TDI quattro は、電子制御コモンレール式ターボディーゼルエンジンならではの走行性能を楽しめる、Q5 の新しいエントリーモデルです。最新の技術を惜しみなく投入し、妥協ない環境性能と 190ps/400Nm という運動性能を併せ持つことで、高い経済性とともに、余裕のあるドライビングフィールを実現しています。その一方 JC08 モード燃費はガソリンモデルを 1.7km/ℓ 上回る 15.6km/ℓ で、モード燃費による単純乗算でも航続距離は約 1100km に迫ります (タンク容量：70ℓ)。

1968cc 直列 4 気筒 TDI (Turbocharged Direct Injection) の排気系は、酸化触媒コンバーター、尿素 SCR (選択触媒還元) コーティングを施した DPF (粒子状物質フィルター)、アンモニア分解触媒コンバーターなどから構成されます。加えて高圧コモンレール式インジェクターや低高 2 系統の EGR (排ガス再循環) など、エンジン本体にも最新技術を投入し、欧州排ガス規制 EURO 6 や日本のポスト新長期排ガス規制に適合しています。そして、緻密に制御される可変ガイドベーン式ターボは、ディーゼルエンジンならではの大きなトルクを、ガソリンエンジンに迫るレスポンスで提供します。

また Audi Q5 40 TDI quattro はエコカー減税の対象です。2019年2月現在^{*2}、自動車取得税 100%、自動車重量税 100%、自動車税 75%の減税が得られ、減税額は 242,900 円となります (40 TDI quattro sport の場合)。

TDI モデルの発売を記念し、迫力ある内外装と安全装備を充実させ Audi Q5 TDI 1st edition black styling を 250 台にて限定発売します。Audi Q5 40 TDI quattro sport をベースに、マトリクス LED ヘッドライト (ダイナミックインジケーター含む) やアクティブセーフティを強化するアシスタンスパッケージ、外装のブラックスタイリング (モール/ルーフレール/ミラー)、専用 20 インチホイールなど大幅に装備を追加しつつ、価格を 89 万円増の 746 万円に抑えた、バリューに優れた限定モデルです。

モデル	エンジン	トランスミッション	駆動方式	ステアリング	車両本体価格 (税込)
Audi Q5 40 TDI quattro	2ℓ 直列 4 気筒 DOHC コモンレール式ターボディーゼル 190ps/400Nm	7 速 S トロニック	quattro	右	6,360,000 円
Audi Q5 40 TDI quattro sport	2ℓ 直列 4 気筒 DOHC コモンレール式ターボディーゼル 190ps/400Nm	7 速 S トロニック	quattro	右	6,570,000 円
Audi Q5 TDI 1st edition black styling	2ℓ 直列 4 気筒 DOHC コモンレール式ターボディーゼル 190ps/400Nm	7 速 S トロニック	quattro	右	7,460,000 円

^{*1} 1980 年、当時の輸入代理店であったヤナセを通じて Audi 100L 5D が正規輸入されています。

^{*2} エコカー減税の詳細および予定は国土交通省のウェブサイトをご参照ください。